食育の取組

市内全ての小中学校に配属されている栄養教諭・学校栄養職員が中心となり、学校教育活動全体で食育を推進しています。

青空給食
教室とは違う雰囲気で、和やかに会食を楽しみます。

松花堂弁当
日本の伝統文化を伝えるために、松花堂弁当で食事をしています。

愛知を食べる学校給食の日
愛知県産の食材を積極的に使い、愛知県の郷土料理などを取り入れた献立です。

行事食
季節ごとの行事やお祝いに食べる行事食を取り入れ、食文化の伝承につとめています。

特色ある学校給食

めざす子どもたち

○生涯にわたって健全な心と体をもてる子
○豊かな人間性を育む子

①食事の重要性
②心身の健康
③食品を選択する能力
④感謝の心
⑤社会性
⑥食文化

食に関する指導の目標

『地産地消』とは・・・「地元で生産されたものを地元で食べる」こと。

～地産地消のメリット～
- **安心安全で新鮮な農産物を購入できる。**
- **「生産者」と「消費者」の間で顔が見える関係ができる。**
- **地域の活性化につながる。**

犬山の学校給食では、地産地消を進めるために、地場産物の活用を積極的に行っています。協力していただける生産者の方は「犬山子ども食育応援団」に登録し、各学校へ農産物を届けています。

「犬山子ども食育応援団」の方々と農産物の例

地場産物の活用

ご家庭でも食育を！

毎月１９日は「おうちでごはんの日」

★朝ごはんを食べよう！

朝ごはんを毎日食べることは、学習や運動によい効果があります。規則正しい食習慣を身に付けることは、心の安定にも役立ちます。

朝ごはんを食べ、１日を最高な形でスタートさせましょう。

（文部科学省　平成２９年度 全国学力・学習状況調査より）

★４つの皿で、栄養バランスのとれた食事に！

「主食」「主菜」「副菜」「汁物」をそろえると、栄養バランスのとれた食事になります。品目を増やして彩りを良くすることもポイントです。

★食卓を家族団らんの場に！

家族でコミュニケーションをとりながらの食事は、豊かな心を育みます。

食事が楽しくなる

食文化・マナーの伝承

規則正しい食習慣作り

など。

週１回からでも、家族で食卓を囲む機会を作りましょう。

食に関する指導・・・家庭科や保健体育などの教科、委員会活動 クラブ活動、体験活動など。

小学校４年生　総合的な学習の時間
「食材をむだなく上手に使い切る工夫をしよう」

中学校１年生　家庭科
「おいしそう弁当を考えよう」

地域の方との餅つき大会

給食委員会による集会活動